

戸田市 施策評価シート

作成日	令和 2年 6月22日	作成者名	五條 宏	評価者名	石橋 功吏
-----	-------------	------	------	------	-------

1. 施策の位置づけ <PLAN>

基本目標	05 快適で過ごしやすいまち	中心となる課	上下水道部・下水道施設課
分野	07 上下水道	関係課	上下水道部・上下水道経営課
施策	63 公共下水道の普及促進		
施策の目的	市民生活の快適性を高めるため、下水道の普及を促進し、多くの市民の生活環境の改善や公衆衛生の向上を図ります。また、近年の都市型豪雨にも、市民が床上浸水などについて必要以上に不安を抱かず、安全で安心して暮らせるまちづくりを実現します。		

2. 施策の主な取り組み <DO>

取り組み①	汚水整備事業
取り組み②	雨水整備事業
取り組み③	浸水対策事業
取り組み④	
取り組み⑤	
その他の取り組み	
その他の取り組み	

3. 施策の指標における成果（主な指標）<CHECK>

指標名	指標の説明 (算定式)	単位	目標値	達成値					
				H27	H28	H29	H30	R1	R2
汚水整備率 1	新曽第一土地区画整理事業地区整備率 (整備予定面積÷計画整備面積)	%	80.5	52	55	59.4	69.6	74.9	
汚水整備率 2	新曽第二・新曽中央地区内整備率 (整備予定面積÷計画整備面積)	%	37.1	19.3	22.9	25.4	31.2	35.4	
雨水整備率	雨水整備率 (整備予定面積÷計画整備面積)	%	71.7	70.4	70.6	70.9	72.1	72.1	
その他施策の取組事項に係る成果									

4. 施策の展開 <ACTION>

課題	汚水整備については、市全体の整備率が90%を超えているが、未整備地区の早期解消に向け、整備を促進する必要がある。 雨水整備については、未整備地区のうち、特に新曽地区の整備が遅れており、整備を促進する必要がある。また、近年頻発する集中豪雨や大型化する台風に対し、緊急かつ効率的な浸水対策を講じる必要がある。	対応策	汚水整備については、新曽第一地区及び新曽中央地区の整備を令和4年度までにおおむね完了させる。 雨水整備については、地区ごとの雨水計画を新たに立て、整備の促進を図る。また、浸水被害が多い地区において、浸水対策を実施し安心・安全の確保を図る。
----	---	-----	--

○結果と今後の方向性（シート作成次長記入）

進捗状況 (A 躍進中、B 予定通り、C 遅れ気味)	説明 (総評)	汚水整備については、おおむね予定どおり進捗している。 雨水整備については、目標を達成したが、浸水被害を軽減するため、更なる浸水対策を検討する。
B		
今後の方向性(人員/予算) (↑増加、→維持、↓削減)	説明 (人員/予算)	汚水整備については、今後、ストックマネジメント計画(令和2年度策定)に基づき、下水道施設の更新を進める必要がある。また、雨水整備については、今後、継続的に浸水対策を進める必要がある。これらのことから、計画策定・設計業務・工事監理に要する人員と予算の増加が必要となる。
↑		

(評価者コメント)

汚水未整備地区については、早急に整備を進めること。また、雨水未整備地区については、早急に整備を進めるとともに、効率的かつ効果的な浸水対策を実施すること。更に、下水道施設の老朽化の進捗状況を確認し適切な維持管理・更新を進めること。
--

戸田市 施策評価シート

作成日	令和 2年 6月22日	作成者名	五條 宏	評価者名	石橋 功吏
-----	-------------	------	------	------	-------

5. 事務事業の検討 【特別会計】

(単位：千円)

大 事 業	中 事 業	事務事業名		事務事業評価の結果							★事務事業の方向性			R 3 予 算 額	事業費 うち 一般財源						
		事業コード	事業内容	事業区分	R1決算額	事業の方向性	実施計画候補	評価結果				事業の方向性	実施計画候補			施策内優先度	コメント				
					R2予算額			施策への貢献度	経費水準	事業手法	受益・負担の公平性										
					事業費 うち一般財源 人件費																
R3計画額																					
03 下水道水質分析事業 (下水道施設課)																					
	01	水質保全事業		義務	9,196	4		B	B	B	B	1		義	令和2年度に合流改善事業を統合した	0					
					9,941											0					
	03	01	01		02											03	01			9,941	0
		特定事業場等の水質検査を行い下水排除基準を超えた場			9,941															9,941	0
					2,397															2,397	0
01 雨水工事費 (下水道施設課)																					
	01	浸水対策事業		任意	16,953	9		A	B	B	B	9		A	令和2年度に浸水被害軽減事業へ統合した。	0					
					0															0	0
	03	02	01		01											01	01			0	0
		戸田市内で浸水被害の大きい地区に、浸水対策工事(浸透			0															0	0
		合流式下水道緊急改善事業		義務	605	9		B	B	B	B	9		義	令和2年度に水質保全事業へ統合した。	0					
					0															0	0
	03	02	01		01											01	02			0	0
		平成29年度までに放流水質基準を達成する。			0															0	0
	03	雨水整備事業		義務	74,831	2	○	B	B	B	B	2	○	義		0					
					41,304															0	0
	03	02	01		01											01	03			158,883	0
		排水区域(分流式)910haのうち、新曽第一・第二地区を除			0															14,381	0
				14,381					14,381	0											
01 汚水工事費 (下水道施設課)																					
	01	汚水整備事業		義務	598,485	1	○	A	B	B	B	1	○	義		0					
					756,482															0	0
	03	02	01		02											01	01			702,644	0
		処理区域1,315haのうち、新			0															0	0
		曽地区(汚水未整備地区)208h			16,435															16,435	0
01 水洗化事務事業 (下水道施設課)																					
	01	排水設備施工管理事業		義務	13,898	9		B	A	B	B	9		義	令和2年度に管渠維持管理事業へ統合した。	0					
					0															0	0
	03	03	01		01											01	01			0	0
		①排水設備の指導 ②申請受			0															0	0
		付 ③検査の実施 ④許認可			0															0	0
xx 下水道台帳整備事業 (下水道施設課)																					
	00	下水道台帳整備事業		義務	9,358	9		B	B	B	B	9		義	令和2年度に管渠維持管理事業へ統合した。	0					
					0															0	0
	03	xx	xx		xx											xx	00			0	0
		公共下水道台帳の整備			0															0	0
				0					0	0											
xx 浸水被害軽減事業 (下水道施設課)																					
	00	浸水被害軽減事業		義務	0	1	○	-	-	-	-	1	○	義		0					
					162,862															0	0
	03	xx	xx		xx											xx	00			1,222,007	0
		浸水被害の多い地区につい			0															0	0
		て、重点的に浸水対策工事を			6,163															6,163	0
計 (千円)																					
					事業費	1,950,592	2,379,284	4,087,841	0												
					うち一般財源	972,914	1,063,502	1,148,896	0												

事業の方向性： 1 現状で継続 2 拡大して継続 3 縮小して継続 4 他事業と統合 5 休止 6 その他見直し
 7 令和3年度で終了 8 令和2年度で終了 9 令和元年度で終了